0601058 | 文化　　開講日：令和6年7月26日（金）

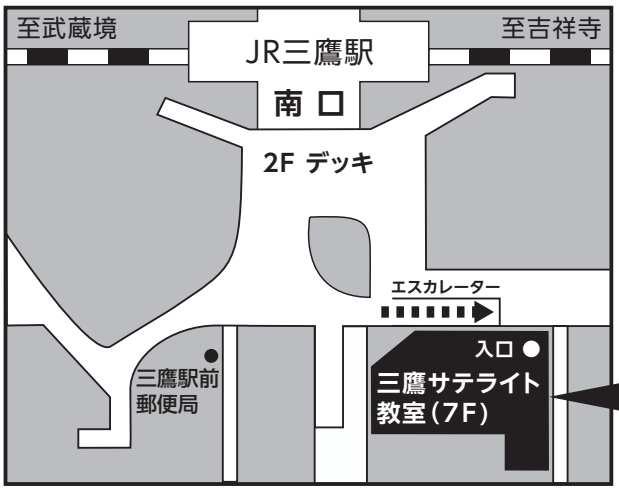
織田信長文書を読む

受講料（振込額）	7,500円				
必携テキスト	――――				
講座概要	曜日	金曜日			日程
	時間	13:00～14:30			7月26日 8月23日 9月27日
	回数	全3回	定員	40名	
	開講場所	三鷹サテライト教室　7F / 大教室			
講師	歴史作家・本学政治経済研究所客員研究員 桐野 作人（きりの さくじん）				
	歴史関係の出版社編集長から独立。主な単著・共著に『増補改訂 猫の日本史』『織田信長―戦国最強の軍事カリスマ―』『だれが信長を殺したのか』『関ヶ原　島津退き口』『さつま人国誌』戦国・近世編1～3『薩摩の密偵　桐野利秋』2019年、『龍馬暗殺』で第29回高知出版学術賞特別賞を受賞。				
内容	今期は天正6年～7年（1578～79）を取り上げます。上杉謙信が死去したとはいえ、信長と対立する反信長勢力は、将軍足利義昭を擁する毛利輝元を中心に、大坂本願寺と一向一揆、武田勝頼、上杉景勝などが健在でした。 しかも、大坂本願寺との戦いが長期化し、膠着状態になると、信長の配下からも離反する大名が出てきます。摂津の荒木村重がその代表で、ほかにも播磨の別所長治、丹波の波多野秀治らが挙兵して信長を苦しめます。そんななか、同7年5月、信長は竣工した安土城天主に入ります。じつはこれには謎や疑問があり、それを検討します。				
	①7月26日:荒木村重の謀反と黒田孝高 ②8月23日:摂津有岡城攻めと丹波八上城攻め ③9月27日:安土宗論と信長の「吉日」				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World
Musashino University 武蔵野大学
響き合って、未来へ。
MUSASHINO 100 UNIVERSITY 1924・2024

武蔵野大学社会響創センター
〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20
TEL：042-468-3222
月～金（祝祭日除く）　9:30～16:30
https://lifelongstudy.musashino-u.ac.jp/
武蔵野大学 生涯学習　検索

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR 三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
（三菱UFJ銀行のビル）

1F入口からお入りください

- 「受講の手引き」を必ずお読みの上、ご参加ください。